

令和6年学力検査

定 時 制 課 程 前期選抜

第 2 時 限 問 題

基 础 学 力 検 査

検査時間 10時15分から11時00分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐ受検番号をこの表紙と解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(5)ページまであります。(5)ページの次からは白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。
- (5) 答えは全て解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (7) 「解答やめ」という指示で、書くことをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

基礎学力検査

1 次の(1)から(3)までの問い合わせに答えなさい。

(1) 「厳格」の反対語（対義語）として最も適当なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 質素 イ 簡易 ウ 単純 エ 寛容

(2) 「その人の能力を考慮して、その人にふさわしい地位や仕事につけること」という意味を表すことばを、次のアからエまでの中から一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 新進気鋭 イ 適材適所 ウ 晴耕雨読 エ 呉越同舟

(3) 「気がおけない」の意味として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 心から打ち解けることができる イ 他人に対して気を遣う
ウ 同じ境遇にある者同士で協力する エ 心配で気持ちが落ち着かない

2 次の文章を読んで、あとの(1)から(5)までの問い合わせに答えなさい。

- ① 「絆」という漢字がある。「きずな」と読む人が多いだろう。絆を『デジタル大辞泉』で調べると、「人と人との断つことのできないつながり、離れがたい結びつき」と書かれている。近年、わが国ではこの言葉がさかんに用いられるようになった。辞書には、絆にもう一つ別の意味があると書かれている。「馬などの動物をつないでおく綱」である。言葉の由来からすると、こちらが本来の意味であるようだ。
- ② 絆は音読みでは「ハン、バン」と読む。なじみのあるところでは、絆創膏という言葉に含まれる。これも「つなぎ留める」という意味である。この字は、「絆す」と書いて「ほだす」とも読む。これも「束縛する、自由を奪う」という意味である。「情に絆される」とは、人情にひかれて気持ちや行動が束縛されることである。人の心と心のつながりには美しいイメージがある一方で、束縛して自由を奪う側面もある。絆という文字にはその両面が含まれていることを知っておくことは、重要なことだと思う。

- ③ ひとりの人ができるることは、限りがある。生きていくためには複数の人たちの協力が不可欠だ。共通の目標や克服すべき課題があり、そこに集まった人たちの心が一つになったとき、想像を超える結果を生み出すことがある。目の前の目標に向かって人々が自発的に協力関係を築き、結果として心のつながりが強くなるのはよいことだと思う。

- ④ [②]、絆は結果として形成されるものであって、目標やスローガンにすべきものではない。心を一つにして団結することを重視し過ぎるのは、ときに危険である。古来、多くの国の権力者は、人心を掌握するための常套手段として共通の敵を想定し、その脅威への対抗のための団結を国民に促してきた。共通の敵とみなす相手は、外国だけではない。権力者の意向と異なる意見を持つ人に非国民などとレッテルを貼って共通の敵とみなすこともある。一部の人をスケープゴートにすることで、残る多数を統治するという手法だ。「団結しないやつは裏切り者とみなして排除する」という雰囲気が醸成され、自発的ではなく、義務感や強制感を伴った同調圧力が生じてくる。絆という響きの美しさの陰に、このような本質が隠れていることがあるので、注意が必要だ。

- ⑤ 何か共通の目標や課題があるときに、利害の一一致する人たちが協力することは、意味のあることである。しかし、どんな場面でも常に利害が一致するとは限らない。昨日の敵は今日の友となることもあれば、一緒に何かを成し遂げた人が次のステップでは競争相手になることもある。人間関係は、そんなに簡単ではない。一部の人との関係だけを特別に強化すると、束縛されてその他の人た

ちとのつながりを排除する方向に偏ることが多い。紛を声高に叫ぶわりには他者への攻撃的発言が多い人をときどき見かけるのは、このためである。世界人類全体の平和と共存を語るのに、紛だけでは限界がある。

- ⑥ 心を一つにすることの利点を生かしながらも排他的にならないためには、どうすればよいのだろう。重要な方策の一つが、法律や制度の整備である。^③その集団を構成する人の多くが目標を達成するために団結し、協力しあうことを推進しつつも、利害関係が一致しない少数派や社会的弱者への配慮を怠らないための、社会としての枠組みが必要となる。
- ⑦ 少数派や社会的弱者とあまり接点のない人には、少数派・社会的弱者がどんなことで喜び、どんなことで困っているのかを知る機会が少なく、彼らの気持ちを推測することが難しい。だから、心のつながりだけに頼った社会づくりでは、知らず知らずのうちに異質なものを排除することになる。そこに気づくことができるのがシンの知性であり、少数派・社会的弱者への法制度的な対応を十分に行なうことが民主主義の根幹である。

(ほんだひでお)
(本田秀夫『ベスト・エッセイ2023』による)

(注) ○ ①～⑦は段落符号である。

- 『デジタル大辞典』=デジタル版国語辞典の一つ。
○ 常套手段=決まりきったやり方。
○ スケープゴート=ここでは、民衆の不平や憎悪を他にそらすための身代わり。

○ スローガン=標語。

○ レッテルを貼る=一方的な評価を下す。

(1) ① その画面 の説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 人と人との離れがたい結びつきという面と、人を束縛して自由を奪うという面
イ 動物を綱でつないで行動を制限するという面と、動物を思いどおりに操るという面
ウ 共通の目標に向けて協力しあうという面と、異なる意見をもつ人は敵とみなすという面
エ 人々の心を一つにまとめるという面と、人々の考えを支配して統治するという面

(2) [②] にあてはまる最も適当なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア さらに イ たとえ ウ しかし エ なぜなら

(3) ③ 法律や制度の整備 とあるが、なぜそれが重要な方策の一つになるのか。その理由として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 利害が一致しない人々と共存するには、法律や制度で利害を調整する必要があるから。
イ 同調圧力による強制から、集団を構成する人々の自由や自発性を守る必要があるから。
ウ 少数派や社会的弱者に配慮するために、社会の団結や協力を生み出すことが必要だから。
エ 民主主義にとって、少数派や社会的弱者に配慮するための枠組みをもつことが必要だから。

(4) 次のアからエまでの中から、その内容がこの文章に書かれていることと一致するものを一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 「紛」ということばの美しい面しか見ない人は、社会の指導者としてふさわしくない。
イ 目標に向かって人々が自発的に協力した結果、紛が形成されるのはよいことである。
ウ 心のつながりを求めすぎると、利害が一致しなくなったりときに互いに攻撃的になりやすい。
エ 人類が平和的に共存するためには、心を一つにして協力することが最も重要である。

(5) 本文中の 掌握、怠 (らない)、シン について、漢字はその読みをひらがなで書き、カタカナは漢字で書きなさい。

3 次の(1)から(4)までの問い合わせに答えなさい。

(1) $7 - (3 - 5)$ を計算しなさい。

(2) $(-4)^2 - 12 \div 2$ を計算しなさい。

(3) $-\frac{1}{6} + \frac{3}{4}$ を計算しなさい。

(4) $3(2x+1) - 2(3x-2)$ を計算しなさい。

4 次の(1)から(6)までの問い合わせに答えなさい。

(1) $(x+4)(x-1) - 5x + 1$ を因数分解しなさい。

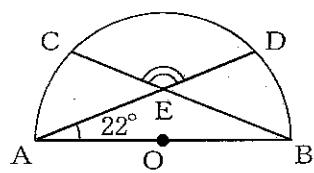
(2) 方程式 $x^2 - 5x + 2 = 0$ を解きなさい。

(3) グラフが2点 $(0, -4)$ 、 $(2, 6)$ を通る直線となる一次関数の式を求めなさい。

(4) A、B、C、D、E、Fの6人の中から、図書委員を2人選ぶとき、Aが選ばれる確率を求めなさい。

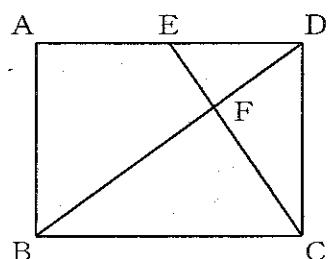
(5) 図で、C、DはABを直径とする半円Oの周上の点で、
 $\widehat{CA} = \widehat{DB}$ である。また、Eは線分CBとDAとの交点である。

$\angle EAO = 22^\circ$ のとき、 $\angle CED$ の大きさは何度か、求めなさい。



(6) 図で、四角形ABCDは長方形、Eは辺ADの中点、Fは線分DBとECとの交点である。

AB = 3cm、BC = 4cmのとき、 $\triangle FBC$ の面積は何cm²か、求めなさい。



5 次の(1)から(5)までの英文がそれぞれの日本文の内容を表すように、() にあてはまる最も適当な語を、下の語群の中から選び、必要があれば、正しい形にかえて書きなさい。

(1) 私はちょうどこの本を読み終えたところです。

I have just () reading this book.

(2) 私は朝早くによくジョギングします。

I often jog () in the morning.

(3) あの木の近くに立っている男の人は、私の兄です。

The man () near that tree is my brother.

(4) マイクは私のクラスでいちばん速く走ります。

Mike runs the () in my class.

(5) 彼は昨日、新しい時計を買いました。

He () a new watch yesterday.

語群	early	buy	fast	finish	stand
----	-------	-----	------	--------	-------

6 次のメグ(Meg)と朝美(Asami)の対話が成り立つように、下線部(1)、(2)に入る英語を、あとの中の() 内の語を正しい順序に並べかえて答えなさい。

Meg: Wow! This park is big.

Asami: Many people in my city often come here.

Meg: Oh, look. I found (1) _____ (interesting, over, something, there)

Asami: I think that is *kamishibai*.

Meg: I don't know about it. What is the man doing?

Asami: He's telling a story with big picture cards.

Meg: So he's surrounded by many children, right?

Asami: Yes. Would you like to (2) _____? (and, go, it, watch)

Meg: Of course! But I'm afraid I can't understand the story.

Asami: Don't worry. Many picture cards will tell you the story.

(注) *kamishibai* 紙芝居

7 次の雅弘(Masahiro)とベイカー先生(Ms. Baker)の対話文を読んで、下の(1)から(3)までの問い合わせに対する答えとして最も適当なものを、それぞれアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Masahiro: Excuse me, Ms. Baker. Do you have some time? I'd like to talk with you.

Ms. Baker: Sure.

Masahiro: Yesterday in your English class, you told us that you came to Japan to study when you were a high school student. Actually, I want to study outside Japan while I'm in high school, but my parents tell me that I can study abroad after I graduate from high school.

Ms. Baker: What do you think about their opinion, Masahiro?

Masahiro: I understand their opinion. What should I do?

Ms. Baker: Well, you should talk with your parents. As for me, I told my parents that I was interested in Japanese culture and wanted to learn more about it.

Masahiro: Why did you decide to come to Japan when you were a high school student?

Ms. Baker: Because I really wanted to experience different cultures when I was young.

After I went back to the U.S., my experience in Japan was very useful.

Masahiro: I see. Thank you.

(1) What is true about this conversation?

- ア Masahiro has been teaching Japanese culture in Ms. Baker's school for several years.
- イ Masahiro wants to learn about Japanese culture when he is in high school.
- ウ Ms. Baker wanted to learn about Japanese culture, but she didn't talk with her parents.
- エ Ms. Baker wanted to learn about foreign cultures when she was a high school student.

(2) What is Ms. Baker's advice to Masahiro?

- ア It is to understand his parents' opinion. イ It is to learn about foreign cultures.
- ウ It is to talk with his parents. エ It is to come to talk with her again.

(3) 対話文の内容に合っているものはどれですか。

- ア 雅弘(Masahiro)は、両親の反対を気にすることなく留学したいと思っている。
- イ 雅弘(Masahiro)の両親は、高校時代に彼が留学することには反対している。
- ウ ベイカー先生(Ms. Baker)は、高校時代に留学して以来、ずっと日本に住んでいる。
- エ ベイカー先生(Ms. Baker)は、自分の国の文化を見つめ直すために日本へ留学した。

(問題はこれで終わりです。)